

耐火物接着部の圧縮せん断試験

耐火物接着部の接着強度確認試験を実施いたします。

測定技術の概要

● 圧縮せん断試験

耐火物の接着部は、ハンドリングの際の振動により強度が低下することがあります。振動が加えられた後も規定の強度を有しているかを確認するため、引張強度を測定します。引張強度の測定が難しい接着部の強度は、せん断試験により求めます。

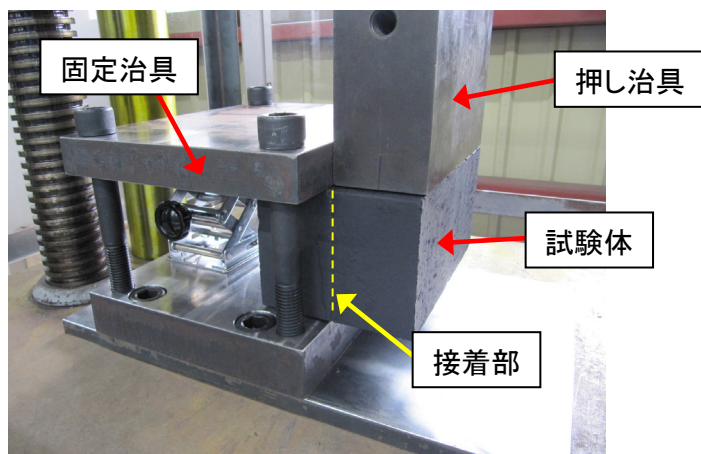
疲労負荷を加える動的試験も実施可能です。

評価事例

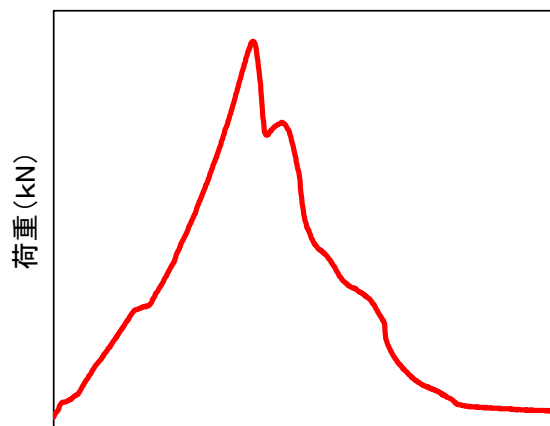
● 使用試験機：2,000kN万能試験機

● 試験温度： 室温

● 試験速度： 3mm/min



試験状況写真



変位 (mm)

荷重-変位線図

対応可能な試験

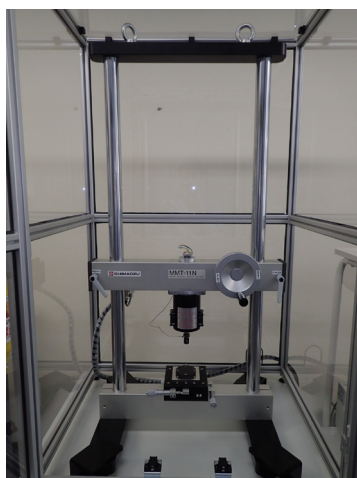
治具の設計、製作から一貫して対応できます。

様々な負荷形式の試験にも対応いたします。

また、静的試験だけでなく、疲労試験にも対応いたします。

静的試験：最小10N、最大5,000kN

疲労試験：最小10N、最大1,000kN



10N試験機



5,000kN試験機